

Beauty & Health Innovation News Letter  
中国における化粧品・化粧品原料に関する当局通知の要約

化粧品中のフタル酸エステル類検出について、  
国家食品薬品监督管理局が専門家による論証会を開催

公布日時: 2010-10-26

近日、香水等の化粧品からフタル酸エステル類が検出されたという報道に関連して、国家食品薬品监督管理局は関係専門家による論証会を開催した。

専門家らは、一連のフタル酸エステル類の安全性評価資料を収集し、十分に論証した結果、「国際関係機関は、重要視している化粧品中のフタル酸エステル類の安全面での問題に対して統一見解を示してはいない」との認識に至った。例えば、米国食品薬品局 (FDA) は化粧品中のフタル酸エステル類に安全面での問題が存在するか否かを十分に論証できないため、現在のところその使用を制限していない。欧州連合はフタル酸エステル類特定物質の化粧品への使用を禁止してはいるが他の物質に対する制限はない。尚、中国《化粧品衛生規範》(2007年版)中の、フタル酸エステル類に関する規定は欧州連合の規定と一致している。

専門家らは国際的な科学研究の結果に基づき、フタル酸エステル類は多くの物質を含み幅広く存在する上に、各物質の安全性にも一定の差異が存在すると指摘しており、化粧品は人間がこのような物質に接触する主な対象ではないため、人間の健康に影響を与えるか否かについては更に研究と評価を行うことが必要だともしている。

本年上半期、国家食品薬品监督管理局は、企業に対して化粧品に含まれる可能性のある安全面でリスクを伴う物質の評価を要求すると同時に、セキュリティリスク監視活動も開始している。同局はまた、適切で有効な措置を講じ企業の責任を強化し、市場における抜き取り検査も拡大して、有害物質の違法添加を発見した際には直ちに法に基づき処罰し、消費者の健康と安全を保障するとしている。

本資料は、中国での化粧品および化粧品原材料の製造・販売等に携る方への情報提供を目的に、中国香料香精化粧品工業協会 (<http://www.caffci.org/>) のウェブサイトに掲載された当局通知の要約をBHIが独自に行ったものです。本資料の情報の完全性、正確性について当社が保証するものではありません。

BHI は、パーソナルケア製品の技術開発と、OEMを行っております。品質・性能・コストを最適化したパーソナルケア製品の開発にご興味がありましたら、弊社 Web Site (<http://www.bhinova.com/>) までお越しく下さい。